

理事会 議事録 令和6年度3月期

招集年月日	令和7年 2月28日
開催日時	令和7年 3月 7日 10時30分
開催場所	オンラインで開催
理事・監事の数	理事8名・監事2名
出席理事の数	7名本人出席（理事全数8名）
出席理事の氏名	川口哲郎・小林智亜紀・富田一雄・福井一正・山縣淳也 古谷章・福本孝二
	出席監事の氏名 合田哲朗
出席組合員の氏名	出席者なし
議長の氏名	川口哲郎

議 題

1. 令和7年2月末収支について

○2月収支状況報告

事業収入は、約622万円となり、対前年比では約282万円の増。
事業外収入は、約92万円で、対前年比では約71万円の減。
支出については、約480万円で、対前年比では約24万円の減。
損益は単月では約262万円の黒字である。
累計では、約1,116万円の黒字です。対前年比は、約356万円の増である。
今後の収支見込についてですが、3月の事業収入が約265万円とした場合
年度末の損益額が、650万円前後になると思われる。
質疑無く了承。

2. 修繕当番について

3月5日に修繕当番に関する意見交換会を実施いたしました。
意見としましては、
・当番時の修繕件数と、早朝での修繕について協議してもらいたい。
・待機料が、少ない。
・守衛からの修繕について、有料修繕については受けないでもらいたい。
・待機修繕業務を受けたとしても、会社としてのメリットが少ない。
・従業員の高齢化が進み、夏季での熱中症のリスクが高まり修繕業務を
継続することが本当に難しい。
この意見を尊重し、令和7年度から水道管路課との協議会を重点的に進
めたいと思います。
各理事からの了承を得た。

3. その他

○穿孔工事料金の値上げについて

現在の料金表は、令和元年7月から実施しているが、当時の労務単価及び
穿孔刃の研磨費用が増となっております。
令和7年4月から、20%の増で改訂したい。
各理事からの了承を得た。

○令和7年度研修旅行について

総務企画委員会の富田委員長から、研修旅行の日程と場所を理事会で決めて
もらいたい。

日程としては、11月22日（土）～11月24日（月）
研修旅行場所は、沖縄とする。
今後の費用や、研修先の調整をお願いしたい。
各理事から了承を得た。